

本件は、大阪府政記者会、大阪市政記者クラブ、吹田日刊記者クラブに同時資料提供を行います。

報道関係各位

生きているミュージアム NIFREL

## 《世界初!》淡水フグ「テトラオドン・ショウテデニィ」の繁殖に成功。 「みずべにふれる」ゾーンで親子展示します。

大阪府吹田市「EXPOCITY」の生きているミュージアム「NIFREL（ニフレル）」では、2016年10月28日（金）より、ニフレルで繁殖に成功した淡水フグ「テトラオドン・ショウテデニィ」の赤ちゃん（約2.5cm、5匹）を、館内2階「みずべにふれる」ゾーンにて、親魚とともに展示します。

本種については飼育例そのものが少なく、世界中の生物を飼育展示する施設で繁殖したのはニフレルが初めてとなります。



5月26日に誕生した赤ちゃん（全長約2.5cm）。10月26日撮影



テトラオドン・ショウテデニィの成魚（全長約10cm）

「テトラオドン・ショウテデニィ」は、アフリカのコンゴ川流域に生息する淡水フグの仲間です。全長約10cmと比較的小型で、体の側面に黒く美しい大きな斑点がありますが、世界中でも飼育例が少なく、その生態についてはほとんどわかっていません。

ニフレルでは、開業時の昨年11月から「みずべにふれる」ゾーンにて合計8匹を飼育展示してきましたが、今年5月20日に、オスがメスの腹部に噛み付き産卵を促す繁殖行動が見られ、産卵が確認されました。貴重な卵を安全に孵化させるため、バックヤードで飼育を担当するキュレーターが大切に育てていたところ、5月26日に無事孵化しました。赤ちゃんが順調に育っていることから、今回親魚と同じ水槽でご覧いただくことにいたしました。

本種の産卵については、1955年にドイツでごくわずかな情報が報告されているのみで、これまで詳細は不明でした。今回のニフレルでの繁殖の成功が約60年ぶりの報告となります。

ニフレルでは、今年3月にも国内初となる淡水フグ「パオ・スバッティー」の繁殖に成功しており、今後も謎の多い生物の生態解明や生物多様性の保全、種の保存に貢献していきたいと考えています。

お問い合わせ：NIFREL（ニフレル） PR・広報担当 田井、西前  
TEL:06-6876-2204 FAX:06-6876-2235 MAIL: nifrel.pr@nifrel.jp

## 施設概要



- 名 称 NIFREL(ニフレル)(館長:小畑 洋)
- 運 営 会 社 株式会社海遊館(大阪市港区 代表取締役:三輪 年)
- 所 在 地 吹田市千里万博公園2-1 EXPOCITY内ニフレル
- 営 業 時 間 10:00~20:00 最終入館は19:00 ※季節により異なります。
- 休 館 日 年中無休 ※年に1回設備点検のため臨時休館日があります。
- 施 設 内 容
- ・7つのゾーン【いろにふれる、わざにふれる、すがたにふれる、WONDER MOMENTS、みずべにふれる、うごきにふれる、つながりにふれる(生きもの約150種・約2000点)】
  - ・ピクニックカフェ「イート イート イート」(200㎡・112席)
  - ・スーベニアショップ(NIFREL×NIFREL)
- 入 館 料 金 大人(16歳以上)・高校生1,900円、小・中学生1,000円、幼児(3歳以上)600円
- 交 通 大阪モノレール「万博記念公園駅」徒歩2分
- 駐 車 場 約4,100台(EXPOCITY 全体用駐車場)
- 構 造 規 模 S造(一部SRC造、RC造)3階建
- 建 築 面 積 約3,500㎡(約1,060坪)
- 延 床 面 積 約7,200㎡(約2,180坪)

- ※ ホームページ [www.nifrel.jp](http://www.nifrel.jp)
- ※ ツイッター(@NIFREL\_official) [twitter.com/NIFREL\\_official](https://twitter.com/NIFREL_official)
- ※ フェイスブック(nifrel.jp) [www.facebook.com/nifrel.jp](https://www.facebook.com/nifrel.jp)
- ※ インスタグラム(nifrel\_official) [instagram.com/NIFREL\\_OFFICIAL](https://www.instagram.com/NIFREL_OFFICIAL)

